

これからの 風の 景

Landscape Will Be:
New Encounters
with the World

観光
Tourism

中澤弘光《風景(秋の湖畔)》1919年 | 静岡県立美術館



歌川広重《東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪》
1833年頃 | 静岡県立美術館 | [1/4期のみ展示]

環境
Environments



石川直樹《Mt. Fuji #55》2008年 | 静岡県立美術館 | @NAOKI ISHIKAWA | [半期のみ展示]
クロード・モネ《ルーアンのセーヌ川》1872年 | 静岡県立美術館

世界と出会いなおす 6のテーマ

2025年
7月5日[土]——
9月23日[火・祝]

鑑賞
Appreciation



クロード・ロラン《笛を吹く人物のいる牧歌的風景》
1630年代後半 | 静岡県立美術館

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

主催 静岡県立美術館
助成 公益財団法人 花王 芸術・科学財団

開館時間
10:00-17:30 (展示室への入室は17:00まで)
休館日
月曜日
(ただし、7月21日[月・祝]/8月11日[月・祝]/
9月15日[月・祝]は開館し、翌日休館。)

場所
Place

記憶
Memory



山本善之助《海岸》1912-1914年頃 | 静岡県立美術館

対話
Dialogue



観覧料
一般 —— 1,000円(800円)
70歳以上 —— 500円(400円)
大学生以下 - 無料

| ()内は前売及び20名以上の団体料金。
| 収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。
| 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
| 特定医療費(指定難病)受給者証・指定難病登録者証の
| 交付を受けている方と付添者1名は無料。



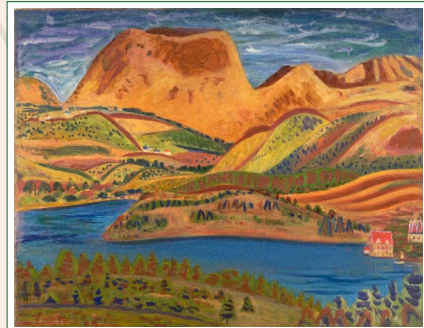
野田哲也《Diary: Feb. 27th '83. in Koganei》
1983年 | 静岡県立美術館 | [半期のみ展示]

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
ウェブサイト <https://spmoo.shizuoka.shizuoka.jp>
お問合せ [企画総務課] Tel. 054-263-5755 / Fax. 054-263-5767 [学芸課] Tel. 054-263-5857

美術館を出たら、夏がもつとあざやかになる



ジャン=バティスト=カミーユ=コロ
《メリ街道、ラ=フェルテ=ス=ジュール付近》1862年 | 静岡県立美術館



児島善三郎《箱根》1937年頃 | 静岡県立美術館



ラファエル=コラン《想い》1904年 | 静岡県立美術館



レンブラント=ファン=レイン《三本の木》
1643年 | 静岡県立美術館 [半期のみの展示]

【次回展覧会】

- ・「金曜ロードショーとジブリ展」
10月11日[土] - 2026年1月4日[日]
[静岡県美術館展覧会のご案内]
- ・「パウル・クレー展 創造をめぐる星座」6月7日[土] - 8月3日[日]
- ・「柚木沙弥郎 永遠のいま」8月16日[土] - 10月13日[月・祝]

この展覧会では、当館の風景画・風景表現のコレクションを、いま私たちを取り巻く身近な問題にも接続する6つのテーマ(記憶/鑑賞/観光/場所/環境/対話)でとらえなおします。そのうち「鑑賞」をテーマとする章では、触図(さわって分かる図や絵)や音声ガイドなどを手がかりに、視覚以外の感覚を通して風景画を楽しむ方法を考えてみます。風景画は、生きた時代や立場の異なる多様な他者のまなざしや考え方を通して、世界と出会いなおすきっかけを、これからも与えてくれるでしょう。あなたの感覚の解像度が上がる——そんな風景との出会いが待っています。

In this exhibition, we reexamine landscape paintings and images, the main focus of our collection, through six themes that are connected to familiar issues that surround us today. Landscape paintings will continue to provide opportunities to rediscover the world through the gazes and thoughts of diverse others that transcend time and position. Encounters with landscapes that will make the summer more vivid await in the exhibition rooms.

「これからの風景」

谷川俊太郎氏による詩のタイトル。展覧会「窓の外、恋の旅。——風景と表現」(芦屋市立美術館/2014年)のために書き下ろされた。

- 夏休みのおでかけには「これからの風景展」へ!
- 展示室には「やさしい言葉の解説文」もあります。
- 託児サービス実施予定(要申込/詳細はウェブ)

関連イベント

申込方法など各イベントの詳細は当館ウェブサイトにてご確認ください。情報保障(手話通訳等)を要する場合は、14日前までを目途にご連絡ください。

そうさくしゅうかん

こども創作週間

8月7日[木] - 11日[月・祝] 10:00 - 16:00 (12:00 - 13:00はお休み)

場所 当館実技室 | 申し込み ありません | 参加できる人 小学生から高校生まで (小学3年生以下は保護者同伴)

さまざまな材料、道具、アイデアが集まった当館の実技室をこどもたちに開放します。
好きな創作活動をするもよし、コンクールの絵を描くもよし、探求学習のタネも見つかるかも! お気軽にお越しください。

館長美術講座

「なぜ絵は四角いのだろう」

8月10日[日] 14:00 - 15:30

会場 当館講堂 | 申込不要

先着250名まで | 手話通訳あり

地球家族会議@静岡県美

8月17日[日] 14:00 -

会場 当館講座室 | 申込不要

講師 早川宗志氏(ふじのくに地球環境史

ミュージアム准教授)

“ふじミュ”の対話型展示を
出張開催します。

対話でつながる風景鑑賞会

7月20日[日] 14:00 - 15:30頃

要申込/要観覧券

目の見えない・見えにくい人と晴眼者が
それぞれの見方、感じ方を伝えあいながら
風景画を鑑賞します。

ゲストトークシリーズ

異なる分野の専門家をお迎えして、
本展担当学芸員とともに、
風景や出品作品、展示について
様々な角度から語り合います。

7月26日[土]

| 桂川大氏(建築家/STUDIO A+おどり場 主宰)

8月23日[土]

| 青田麻末氏(環境美学/上智大学助教)

8月31日[日]

| 小林淳氏(火山学/静岡県富士山世界遺産
センター教授)

9月7日[日]

| 内海佐和子氏(都市計画/建築計画/
静岡県立大学教授)

いずれも14:00 - 15:00頃

申込不要

親子のための鑑賞会

8月9日[土]

10:30 - (未就学児向け)

13:30 - (小学生向け)

要申込/要観覧券(保護者のみ)

実技講座

8月2日[土]、3日[日]

要申込/要観覧券(大学生以下は無料)

学芸員による

フロアレクチャー(展示解説)

7月12日[土]、9月21日[日]

いずれも14:00 -

集合場所 第1展示室

申込不要/要観覧券

ギャラリーツアー

会期中、ボランティアによる

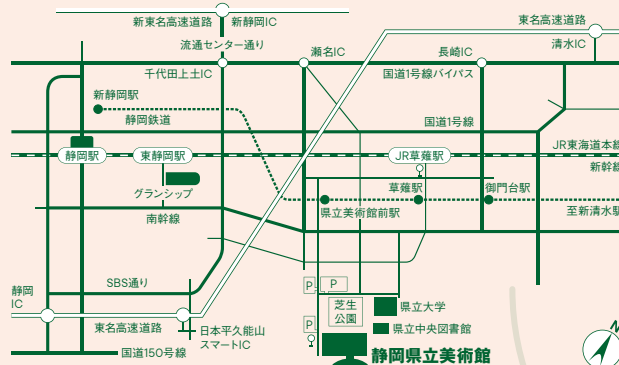
対話型鑑賞を実施します。

交通案内

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 | ウェブサイト <https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

お問合せ [企画総務課] Tel. 054-263-5755 / Fax. 054-263-5767 [学芸課] Tel. 054-263-5857

- ・JR「草薙駅」県大・美術館口から
静鉄バス「県立美術館行き」で約6分
- ・JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、
または北口から静鉄バスで約30分
- ・JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、
または静鉄バスで約20分
- ・静鉄「県立美術館前駅」から徒歩約15分、
または静鉄バスで約3分
- ・東名高速道路・静岡IC、清水ICから
車で約25分、
日本平久能山スマートICから車で約15分、
新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分



チケット販売所

前売り券は2025年7月4日[金]まで販売

前売・当日券

チケットぴあ [Pコード:687-186]

セブンチケット
[セブンコード:109-258] [セブンイレブン]

ローソンチケット
[Lコード:42988] (ローソン、ミニストップ)

CNプレイガイド(ファミリーマート)

静岡県立美術館

前売券のみ

大和文庫

戸田書店(江尻台店)

静岡県美術館

ミュージアムショップ

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art



本展ウェブサイト